

ナンバリング	B⑥01	科目名	専門総合演習 「家族理解のためのアセスメント 基本編」		担当教員	佐藤隆司	
ディプロマポリシーとの関連性	③・④		担当形態	単独			
テキスト	適宜紹介。 必要に応じて資料配布。			単位数 授業形態	2単位 演習	開講時期	前期
<b>講義概要</b> <b>■到達目標</b> 1. 夫婦、親子などの家族関係の特徴をつかんで実際の家庭支援に応用する。 2. 家族図（ジェノグラム）の基本記号と描き方を習得して活用する。 3. 虐待、非行、不登校（園）、夫婦関係などの家族問題解決の視点を習得する。 <b>■授業の概要</b> 本授業の基本は家族理解にある。 家族は家族固有の関係性を持っており、目の前の問題に対処している。しかし、家族固有の関係性は、虐待、非行、不登校（園）、夫婦関係などの家族問題を膠着化・持続化させるところもある。本授業は家族に影響を与える関係性のパターンを掘り下げるとともに、家族問題解決の糸口を探るところに重点化する。 なお、授業の進捗状況等により、若干、前後することもあり得る。 <b>■授業計画</b> 第1回 家族理解の基本① 家族構造理論 第2回 家族理解の基本② 家族構造理論 第3回 ジェノグラムの描き方① 夫婦、子ども 第4回 ジェノグラムの描き方② 複雑な家族のジェノグラム 第5回 家族理解のためのアセスメント① ジェノグラムの描き方、ジェノグラムインタビュー（基本編） 第6回 家族理解のためのアセスメント② ジェノグラムの描き方、ジェノグラムインタビュー（応用編） 第7回 家族構造① 境界、サブシステム 第8回 家族構造② パワー、構造的メカニズムの特徴 第9回 家族理解のためのアセスメント（虐待、非行、夫婦・家族問題）③ 第10回 家族理解のためのアセスメント（虐待、非行、夫婦・家族問題）④ 第11回 家族理解のためのアセスメント（虐待、非行、夫婦・家族問題）⑤ 第12回 家族理解のためのアセスメント（虐待、非行、夫婦・家族問題）⑥ 第13回 家族理解のためのアセスメント（虐待、非行、夫婦・家族問題）⑦ 第14回 家族理解のためのアセスメント（虐待、非行、夫婦・家族問題）⑧ 第15回 総括 <b>■準備学習</b> ・前回授業の復習と次回授業の予習。 ・「分からない」は「（何が）分からない」と明確化して授業に取り組むこととする。 <b>■評価方法</b> ・授業参加（授業中の意欲・態度）— 40% ・課題提出（提出期限厳守）— 60%							
参考文献	厚生労働省雇用均等・児童家庭局「児童相談所運営指針」平成28年9月29日改正版 厚生労働省雇用均等・児童家庭局「子ども虐待対応の手引き」平成25年8月改正版 M・マクゴールドリック＋R・ガーソン＋S・シェレンバガー著／石川元＋佐野祐華＋劉イーリン訳『ジェノグラム（家系図）の臨床』ミネルヴァ書房、2009年 早稲一男「対人援助職のためのジェノグラム入門 家族援助と相談援助に役立つツールの活かし方」中央法規、2016年			特記事項	【留意事項】 ・一部、画像、DVDなどを題材にディスカッションするため積極的発言を期待する。 ・フィールドワークの交通費などは自己負担。 ・私語、飲食、化粧、途中退室、電子機器使用などは禁止。 【課題等へのフィードバック方法】 ・適宜レポートの内容に関してコメントする。		
卒業・免許状・資格との関連	卒業必修			幼保			
実務経験のある教員等による授業内容							